

原料費調整制度に基づく2026年9月検針分のガス料金について

1. 2026年9月 検針分の料金表

- (1) ガス小売供給約款契約料金表（福島支社・茨城支社・茨城南支社地区）
各月のご使用量に応じてAからDの各料金表が適用されます。

	(税込)			
	料金表A	料金表B	料金表C	料金表D
月間使用量 (m³)	0～24	24～102	102～501	501～
基本料金 (円/月)	913.00	1,193.50	1,468.50	6,383.63
調整単位料金 (円/m³)	205.06	193.37	190.68	180.88
【参考】前月調整単位料金 (円/m³)	(207.09)	(195.40)	(192.71)	(182.91)

(2) 標準家庭における影響

	(税込)		
1か月のご使用量※	2026年9月ガス料金	2026年8月ガス料金	差 額
21m³ (45MJ)	5,219円	5,261円	▲ 42円

※ 1 か月のご使用量については、2021年度から2025年度のご家庭 1 件当たり使用量の平均値です。

■ 標準家庭料金の計算方法

2026年9月ガス料金 (円：税込) = 基本料金 (円) + 単位料金 (円/m³) × ご使用量 (m³)

5,219 = 913.00 + 205.06 × 21

単位料金 (円/m³) = 基準単位料金 (円/m³) + 単位料金調整額 (円/m³) - 支援単価 (円/m³)

205.06 = 208.10 + 14.96 - 18.00

2. 原料価格の変動

(1) 原料価格の実績

		(円 / t)
算定期間		2026年4月から2026年6月
平均原料価格	卸供給	94,950
	LNG	93,150
	LPG	121,240
		94,400 (a)
基準平均原料価格		78,400 (b)
差額 (a-b)		16,000

※LPG価格、LNG価格はともに貿易統計値

(2) 単位料金調整額の算定方法

■ 平均原料価格の算定

平均卸供給価格 = 94,950円/t × 0.5930

平均LNG価格 (貿易統計値) = 93,150円/t × 0.4021

平均LPG価格 (貿易統計値) = 121,240円/t × 0.0053

平均原料価格 = 94,400円/t (10円未満四捨五入)

■ 原料価格変動額の算定

94,400円/t - 78,400円/t = 16,000円/t (100円未満切り捨て)

■ 単位料金調整額 (m³あたり調整額) の算定

単位料金調整額 = 16,000円/t ÷ 100円/t × 0.085円 × 1.10

= 14.96円 (小数点第3位以下切り捨て)

■ 政府の支援反映後の単位料金調整額 (m³あたり調整額)

= 14.96円 - 18.00 円/m³ (支援単価)

= ▲ 3.04円

【参考】原料費調整制度の概要

- 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、ガス料金の単位料金 (ガス1m³当たりの単価) を毎月調整する制度です。
- 「基準平均原料価格 (78,400円/t)」と「平均原料価格 (料金適用月の5ヶ月前から3ヶ月前の3ヶ月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円/tにつき、ガス1m³当たり0.085円 (税抜) の単位料金を調整いたします。
- 原料価格の変動は貿易統計の実績によります。